

企画総務グループ打合せ（平成 29 年度 第 3 回）議事録

日時：平成 29 年 11 月 24 日（金）15:00～17:00

場所：JGS 会館 3F 小会議室

出席者：峯岸，福原，石川，永尾，林，渡邊，青木（事務局）

欠席者：川原井，齊藤

1. 前回議事録の確認

- ・平成 29 年度第 2 回企画総務グループ幹事会議事録（H29.9.8）
- ・平成 29 年度第 2 回運営委員会議事録（H29.10.4）

→前回の議事録は，確認の上，承認された。

2. 最近のスケジュール

- ・平成 29 年度第 3 回運営委員会：平成 29 年 12 月 22 日
- ・平成 29 年度第 2 回評議員会：平成 30 年 2 月 26 日（特別講演会も開催）

特別講演会：講師 千葉 達朗氏（アジア航測）

→特別講演会の会費は，資料代として，会員 1,000 円，非会員 2,000 円とする。

→意見交換会の会費は，別途 1,000 円を徴収する。

→評議員からは資料代を徴収しないこととする。

→H30 年度支部総会の開催日時を，第 3 回運営委員会にて決定し，その際の特別講演会の講師も合わせて選定する。

3. 支部長特命事項対応他，運営管理上の報告・協議

(1) 地盤工学会：「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い（提出済）

→事業企画賞審査員は，永尾幹事に依頼することとした。任期は，2 年である。

→「法律家・消費者のための住宅地盤 Q&A，地盤リスクと法・訴訟等に関する事例研究委員会」を関東支部より推薦することとした。

(2) 10/28 付 平成 29 年度支部交付金送金のお知らせ

→内容を確認した。

(3) 平成 29 年度関東支部賞【3 件応募有】

→表彰委員会を開催するために，日程調整が必要であることが確認された。日程調整は，事務局の青木さんに対応していただく。

(4) GeoKanto2018

→GeoKanto2018 は，オリンピック青少年記念センターで平成 30 年 11 月 2 日（金）に開催する。会場予約は，論文数が 140～160 編を想定し，発表会場 6 部屋，受付 1 部屋，控室 2 部屋とする。

→GeoKanto2018 でもスポンサー収入を継続する方向とし，各種工法協会のリストアップを行い，企業に加えて工法協会にも周知を行なうことが提案された。

→GeoKanto2019 の開催地は，各県 G リーダーに意見を伺い，第 3 回運営委員会で GeoKanto2019 の開催地を決定することとした。

- 課外活動に関しては、会場の制約条件等もあるため、引き続き検討することとした。
- (5) 本部・70周年全国大会
→副委員長に国交省関東地整企画課長の東川副支部長に就任していただくように確認する。
- (6) ニュースレター41（担当：齊藤先生・巻頭言）
→次回運営委員会にて、坂上副支部長、長尾副支部長に打診する。
- (7) 評議員選出（任期3年のための後任推薦をしていただく）
→任期が満了する方には後任者を推薦していただくように事務局から連絡することとした。
- (8) H30年度企画総務G 予算と実施体制
→H29年度と同様に必要最小限の予算と実施体制とすることが確認された。
- (9) 特別講演会の追加開催の検討「豊洲の土壌汚染問題について」
→定員に達し、参加できなかった方から追加開催の要望が数件ほど事務局にあった。
→峯岸幹事長・福原副幹事長の聴講した内容では、追加開催を行なう場合に一度聴講した人の参加は厳しい内容であることが説明され、追加開催は見送る方向とすることとした。
→なお、会員SGのアフター5座談会などの企画として、豊洲土壌汚染問題のような話題性がある企画を検討していただけるか？を相談することとした。
- (10) 出前授業講師派遣一覧
→アンケートフォームの内容を確認し、協力内容の文言の一部を以下のとおり修正する。
（前）出前授業・講座 → （後）出前授業・講座（教育機関向け）
（前）研修講師 → （後）研修講師（官公庁・企業向け）
（前）専門分野 → （後）専門分野（複数可）
- (11) 千葉市見学会（市街地液状化対策：地下水位低下工法）について
→安田先生より、現場事務所に見学会開催の可否、規模（人数）、日程を問合せいただく。
→参加費として、1000円徴収する（資料代+保険代として）
→開催場所は、千葉市美浜区磯辺（最寄り駅は、検見川浜駅から徒歩圏内のため、現地集合・現地解散が可能です）
- (12) 各県との災害協定の状況について
→内容を確認した。
- (13) H29年度予算執行状況について（10月末現在）
→支出では主だった予算の執行はなかったことが説明された。
→（研究委員会）首都直下型地震では、本年度200万円（外部資金で既に@@@より受領）の支出が今年度実施される。
→（研究委員会）歴史遺産IIでは、今年度末に外部資金が入金される見込みである。

4. 開催結果、進捗状況

- (1) 10/7 共催行事：平成29年度“彩の国”市民科学オープンフォーラム「大雨に対する埼玉の防災を考える」参加者：184名【開催済】
- (2) 10/15 会員サービスグループ「ジオ散歩～等々力溪谷と多摩川周辺古墳群を巡る～」【天候不良のため『中止』】
- (3) 10/26、10/27 協賛行事：協賛行事：第9回メタンハイドレート総合シンポジウム(CSMH-9)参加者：350名【開催済】

- (4) 10/31 特別講演会「豊洲の土壌汚染問題について」参加者：71名【開催済】
- (5) 11/7 後援行事：平成29年度「アワード工法」技術講習会【開催済】
- (6) 11/17 第14回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2017 参加者数：約320名【開催済】
- (7) 11/25 神奈川県グループ「平成29年度 神奈川県地盤工学セミナー」
- (8) 12/2 埼玉県グループ 野外巡検「さいたま市北部の地形・地質・歴史」
- (9) 12/16 会員サービスグループ「第12回ソイルストラクチャーコンテスト～ソイルブリック値を設計しよう！～」
- (10) 1/23 群馬県グループ「上信自動車道〔地盤改良工事〕見学会
- (11) 2/7 後援行事「環境防災セミナー2018」

→開催内容を確認した。

→外部機関から後援の申込が増えていることから、共催・協賛・後援に関する支部内規（案）の作成を行なうこととする。その際に本部の規程を参考とする。

5. その他

- (1) 退会届 PC フレーム協会（2018年3月末退会予定）
- (2) 新入会
 - ・プロテックアンカー協会（4級）9月入会
 - ・一般社団法人構造調査コンサルティング協会（4級）11月入会
- (3) 次回打合せ：平成30年2月 日（ ）（前年度は2月7日開催）

→次回開催時期は、運営委員会の開催時期を踏まえ、改めて日程調整を行なうこととした。